

テクニカル面から見た 株式&為替のポイント (2024-04)

みずほ証券

商品業務部

ともに挑む。ともに実る。



P.2

予想レンジ

NYダウ、日経平均株価、ドル円の見通し

P.3

東証時価総額



平成バブル期は590兆円、令和は970兆円

(1989年12月末時点)

(2024年3月末時点)

P.4

日経平均株価の年間騰落率



上昇年平均と下落年平均は2割弱、今年は既に2割超上昇

(2024年3月末時点)

【予想レンジ】NYダウ、日経平均株価、ドル円の見通し

2024年3月の振り返り

NYダウ

✓ 2024年3月、過去最高値を更新。月間では5ヵ月連続高に。出遅れていた中小型株にも買いの裾野が広がってきた。

日経平均株価




✓ 2024年3月、過去最高値を更新。月間では3ヵ月連続高に。足元の東証プライム時価総額は970兆円と、年初来で137兆円増加した。

ドル円

✓ 2024年3月、円安・ドル高が一時34年ぶりの水準まで進行。日本政府高官から為替介入の可能性を含めた円安けん制発言が相次ぐ。

(注) 各種データはNYダウが2024年3月28日時点、日経平均株価とドル円が2024年3月29日時点

みずほ証券ビュー

	2014～2023年	2023年	2024年	年初来騰落率	2024年				2025年
	過去10年騰落	年末値	3月末値	(%)	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
NYダウ (ドル) 	7勝3敗 ●○○○●○○○●○	37,689	39,807	5.6	43,000 36,000	43,500 36,500	43,500 36,500	44,000 37,000	
日経平均株価 (円) 	8勝2敗 ○○○○●○○○●○	33,464	40,369	20.6	42,000 38,000	40,000 36,000	44,000 40,000	45,000 41,000	
ドル円 (1ドル=円) 	5勝5敗 ○●●●●○○○ ○→ドル高、●→ドル安	141.02	151.32	7.3	152 138	148 136	145 133	143 131	

(注) 年初来騰落率は小数点以下第3位を切り捨て

出所：みずほ証券作成、NYダウとドル円の予想はみずほ証券商品業務部で2024年3月25日時点。日経平均株価の予想はみずほ証券エクイティ調査部で2024年3月29日時点

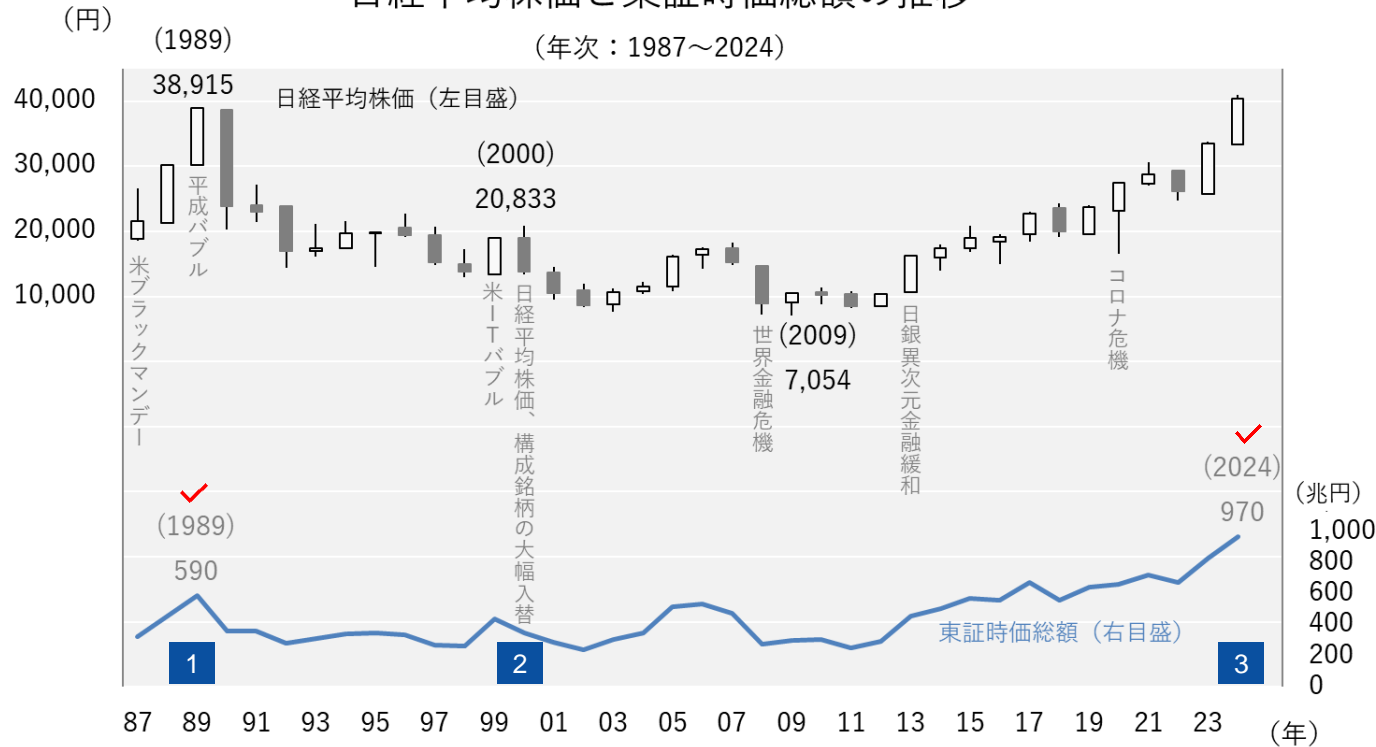
【東証時価総額】平成バブル期は590兆円、令和は970兆円 (2024年3月末時点)

日経平均株価と東証時価総額 (1987年～)

東証時価総額

✓ 平成バブル期は590兆円、2024年3月末時点で970兆円まで膨らむ。2024年1～3月の信託銀行、日本株を大きく売り越す。

日経平均株価と東証時価総額の推移



(注1) 2024年の日経平均株価と時価総額のデータは3月29日時点

(注2) 1987年～2022年4月1日は東証1部時価総額、2022年4月4日以降は東証プライム時価総額

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

日本株の焦点

1 1989年末
東証時価総額 590兆円

2 2000年4月
日経平均株価、構成銘柄の大幅入替

3 2024年3月末
東証時価総額 970兆円

2024年の売買動向*
海外投資家 3.2兆円買い越し
信託銀行 3.6兆円売り越し

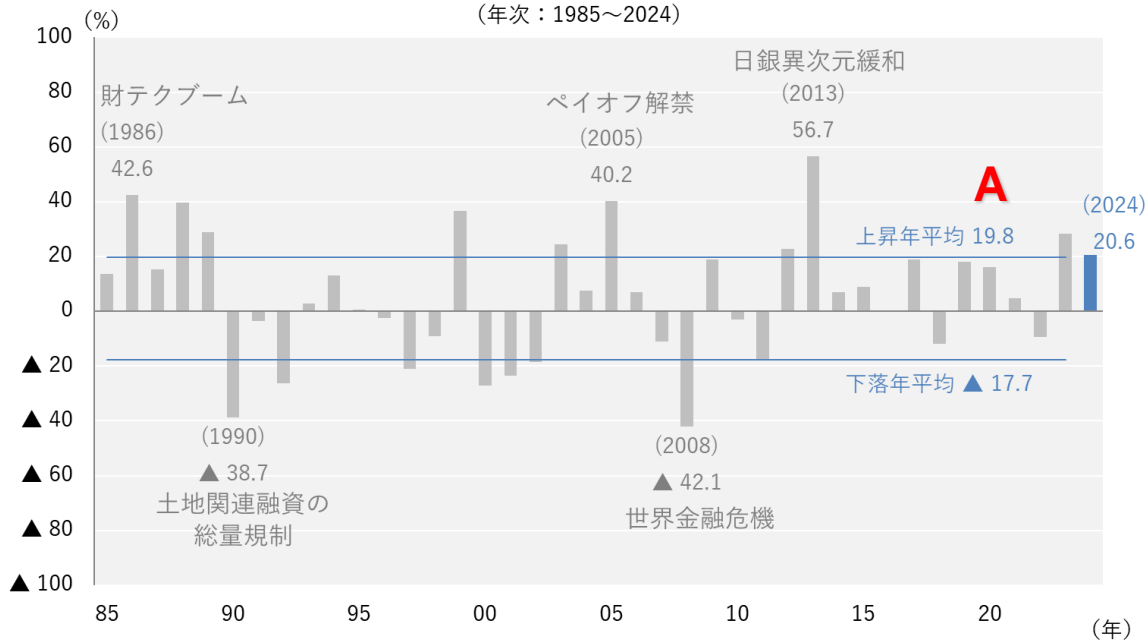
* 売買動向は二市場、算出は2024年3月22日時点

【日経平均株価の年間騰落率】 上昇年平均と下落年平均は2割弱、今年は既に2割超上昇

日経平均株価の年間騰落率 (1985年～)

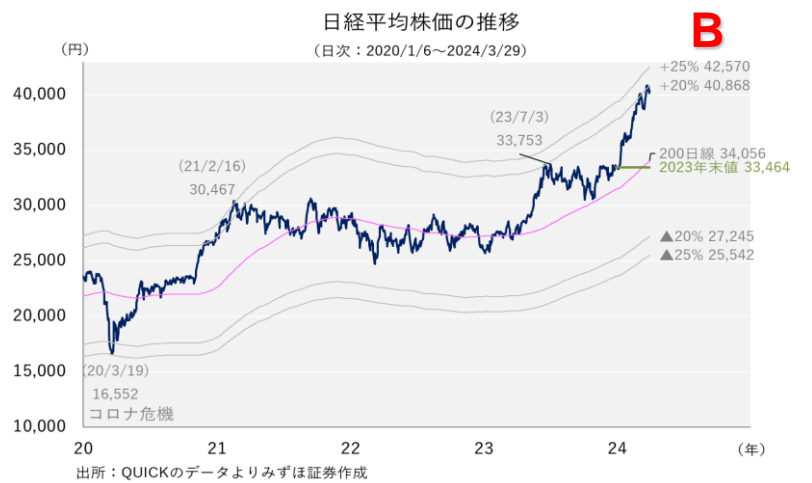
- 年間騰落率** ✓ 上昇年の平均と下落年の平均はいずれも2割弱 (A)
- 日足チャート** ✓ 足元の200日線+25%水準、42,500円台 (B)
- 株価収益率** ✓ 2025年度予想のPER16倍水準、42,800円台 (C)

日経平均株価の年間騰落率
(年次：1985～2024)



(注) 上昇・下落年平均は1985年～2023年の期間で算出。2024年のデータは3月29日時点
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

日足チャート (2020年～)



株価収益率 (2024年度・2025年度)

株価収益率 (予想PER)	日経平均株価 (円)	
	2024年度業績予想	2025年度業績予想
17倍	42,152	45,499
C 16倍	39,673	42,822
15倍	37,193	40,146
14倍	34,714	37,470
13倍	32,234	34,793

(注1) TOPIXの1株当たり利益 (EPS) は2024年度予想171.0円、2025年度予想184.6円と試算
(注2) NT倍率 (日経平均株価/TOPIX) は14.5倍と仮定、3月29日時点で日経平均株価を算出
出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.6

干支別の日本株



2024～25年は辰巳天井、2024年は各国で選挙が相次ぐ

P.7

日経平均株価



2024年3月末値は40,369円、年初来+20.6%

P.8

TOPIX



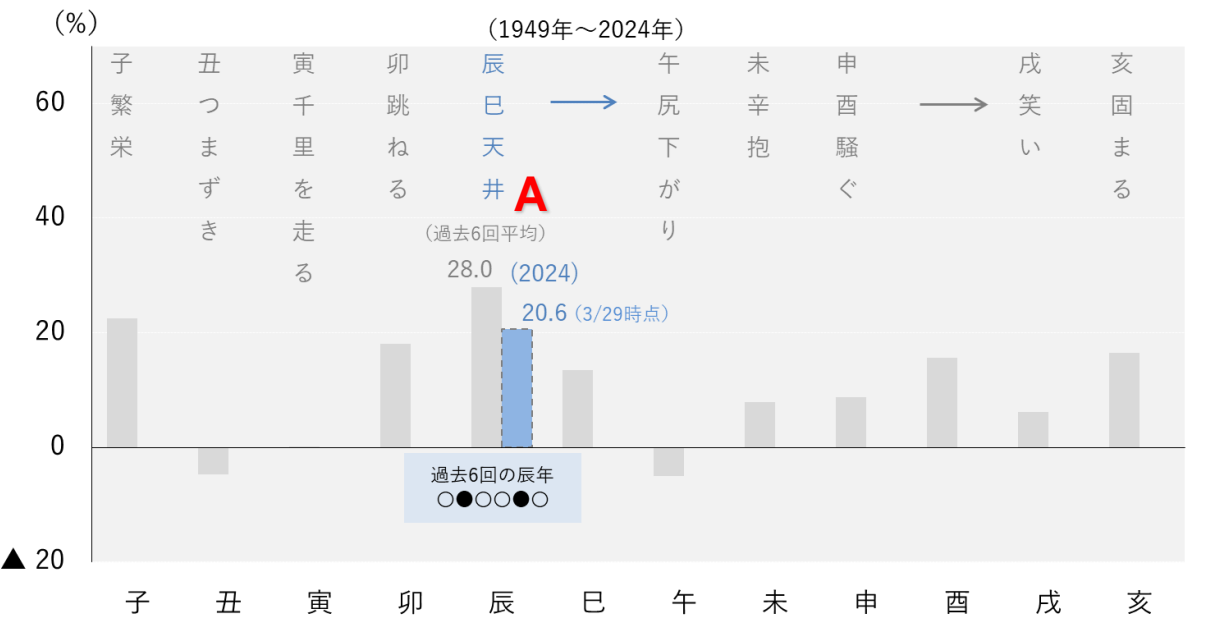
2024年3月末値は2,768p、年初来+16.9%

【干支別の日本株】 2024～25年は辰巳天井、2024年は各国で選挙が相次ぐ

干支別の日経平均株価

- 干支別の日本株** ✓ 相場格言は「辰巳天井」、辰年の平均騰落率+28.0% (A)
4勝2敗 (○●○○●○)
- 辰巳年の騰落** ✓ 1952年の朝鮮特需、辰年の平均騰落率を押し上げる (B)
- 2024～2025年** ✓ 2024年は各国で選挙が相次ぐ、25年はEV普及の見込み (C)

干支別の日経平均株価／平均年間騰落率



(注) 丑年の騰落率は、東証再開 (1949/5/16～) を起点に算出
出所: 各種資料よりみずほ証券作成

辰巳年の騰落

西暦	日経平均株価の騰落率 (%)		主な背景
	辰	巳	
1952～53年	B 118.3	4.2	朝鮮特需
1964～65年	▲0.6	16.5	東京五輪と3Cの普及 (車・カラーテレビ・クーラー)
1976～77年	14.5	▲2.5	安定成長期 (VHSビデオ発売)
1988～89年	39.8	29.0	平成バブル
2000～01年	▲27.1	▲23.5	ITバブル崩壊
2012～13年	22.9	56.7	アベノミクス
2024～25年	?	?	?

出所: 各種資料よりみずほ証券作成

2024～2025年

2024年 (辰)				2025年 (巳)	
4月	7月	9月	11月	4月	年内
韓国総選挙 (10日)	パリ五輪 (7月26日～8月11日) 東京都知事選挙 (7日)	自民党総裁選	米大統領選挙 (5日)	大阪万博 (4月13日～10月13日)	世界のEV、普及の見込み

(注1) EV普及は国内シンクタンクの予想
(注2) 記載事項はすべて「予定」または「見込み」であり、予告なく変更されることがあります
出所: 各種資料よりみずほ証券作成

【日経平均株価】2024年3月末値は40,369円、年初来+20.6%



日経平均株価 (2008年～)

日経平均株価

✓ 足元のPBR1.60倍水準、41,600円台 (A)

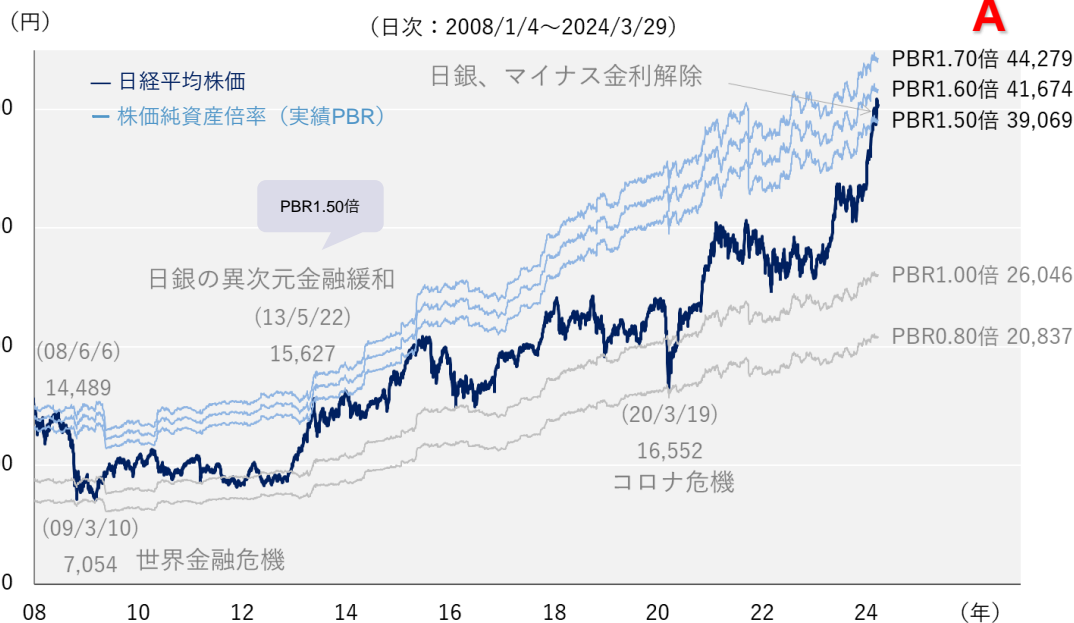
標準偏差

✓ 足元の200日線+3σ、42,000円台 (B)

テクニカルポイント

✓ 2024年3月末値は40,369円、年初来+20.6% (C)

日経平均株価と株価純資産倍率 (実績PBR)



A

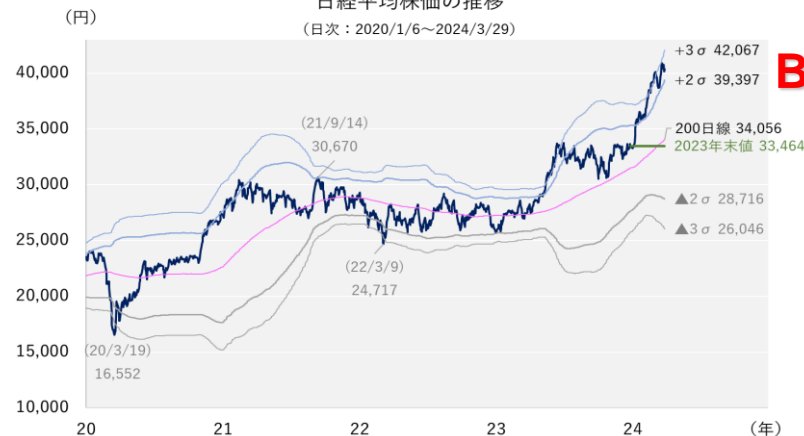
(注) 1株当たり純資産は日経平均株価を実績PBR (株価純資産倍率) で除して逆算

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



標準偏差 (2020年～)

日経平均株価の推移
(日次：2020/1/6～2024/3/29)



B

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

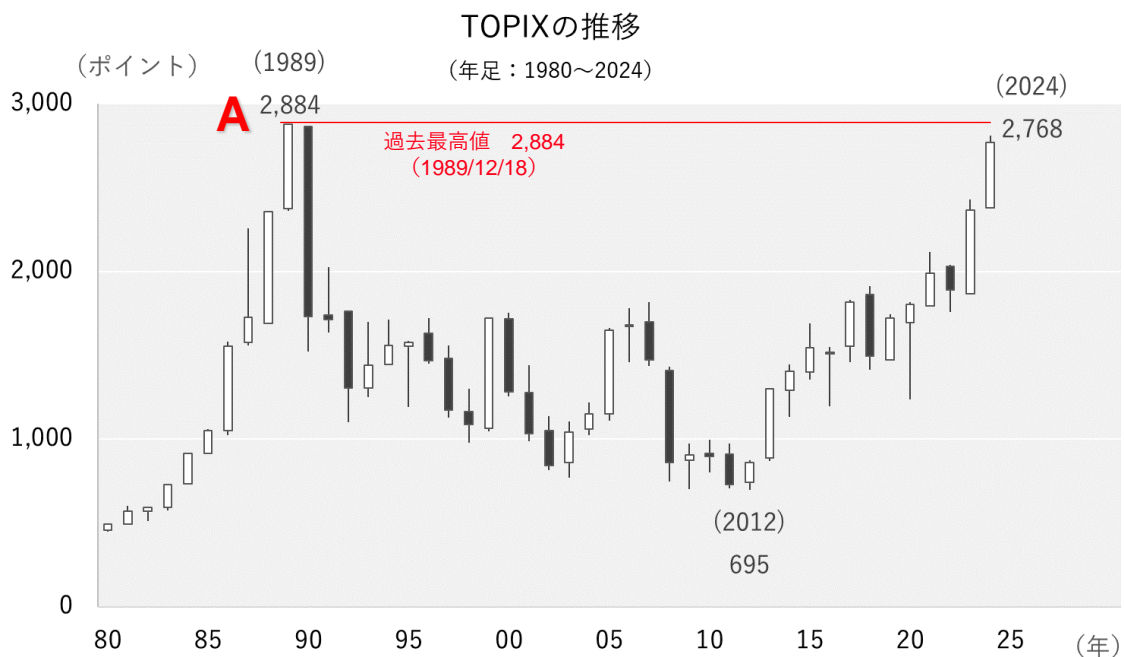
日経平均株価 (円)	テクニカルポイント (2024/3/29時点)
44,279	PBR1.70倍
42,067	200日線+3σ
41,674	PBR1.60倍
40,369	2024/3/29終値 (年初来+20.6%) C
39,397	200日線+2σ
39,069	PBR1.50倍
34,056	200日線 (長期線)
33,464	2023年末値

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【TOPIX】 2024年3月末値は2,768p、年初来+16.9%

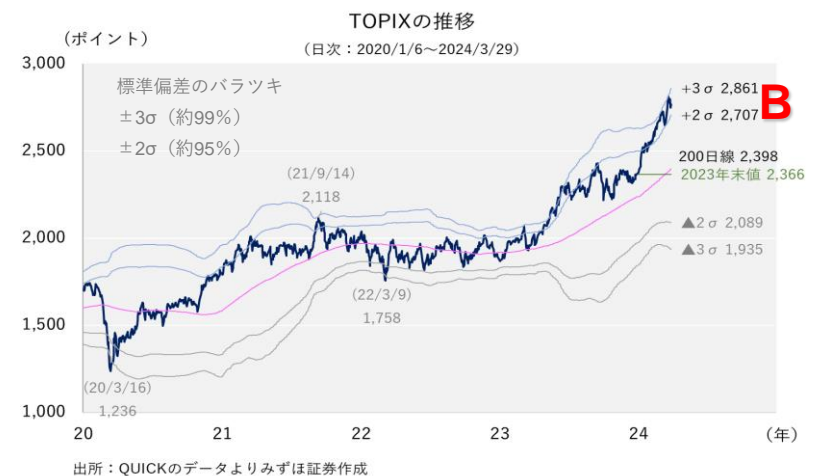
TOPIX (1980年～)

- TOPIX** ✓ 1989年につけた過去最高値2,884pも視野に (A)
- 標準偏差** ✓ 足元の200日線+3σ、2,860p台 (B)
- テクニカルポイント** ✓ 2024年3月末値は2,768p、年初来+16.9% (C)



(注) 2024年のデータは3月29日時点
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

標準偏差 (2020年～)



テクニカルポイント

TOPIX (ポイント)	テクニカルポイント (2024/3/29時点)
2,884	1989年12月高値 (過去最高値)
2,861	200日線+3σ
2,768	2024/3/29終値 (年初来+16.9%) C
2,707	200日線+2σ
2,398	200日線 (長期線)
2,366	2023年末値
2,118	2021年9月高値

出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.10

NYダウ



2024年3月末値は39,807ドル、年初来+5.6%

P.11

S&P500指数



2024年3月末値は5,254p、年初来+10.1%

P.12

ナスダック総合指数



2024年3月末値は16,379p、年初来+9.1%

【NYダウ】 2024年3月末値は39,807ドル、年初来+5.6%



NYダウと米10年国債利回り (2008年～)

NYダウと米10年国債利回り
(長期金利)

✓ NYダウは最高値圏、米長期金利は4%台で高止まり (A)

200日線

✓ 足元の200日線+15%水準、41,200ドル台 (B)

テクニカルポイント

✓ 2024年3月末値は39,807ドル、年初来+5.6% (C)

NYダウと米10年国債利回り
(日次:2008/1/2～2024/3/28)



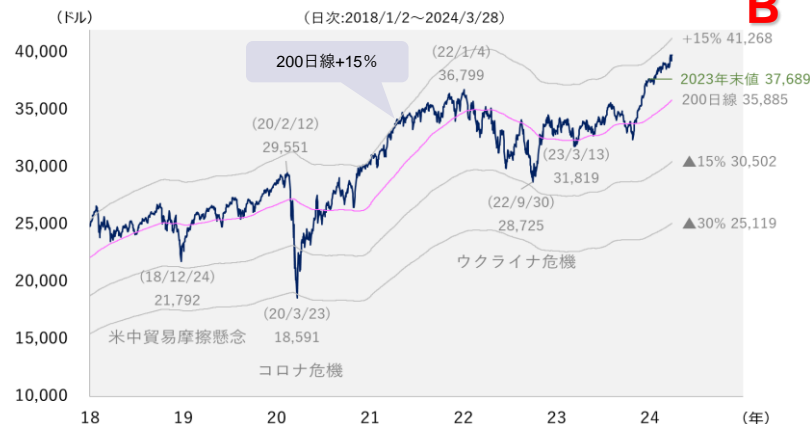
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



200日線 (2018年～)

NYダウの推移

(日次:2018/1/2～2024/3/28)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

NYダウ (ドル)	テクニカルポイント (2024/3/28時点)
41,268	200日線+15%
39,807	2024/3/28終値 (年初来+5.6%) C
37,689	2023年末値
36,799	2022年1月高値
35,885	200日線 (長期線)
31,819	2023年3月安値
30,502	200日線▲15%

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【S&P500指数】 2024年3月末値は5,254p、年初来+10.1%



S&P500指数 (2018年～)

S&P500指数

✓ 足元は最高値圏、200日線+15%水準は5,300p台 (A)

年間騰落率

✓ 2008年は4割近い下げ、23年は2割超の上げ (B)

テクニカルポイント

✓ 2024年3月末値は5,254p、年初来+10.1% (C)

S&P500指数の推移

(ポイント)

(日次：2018/1/2～2024/3/28)



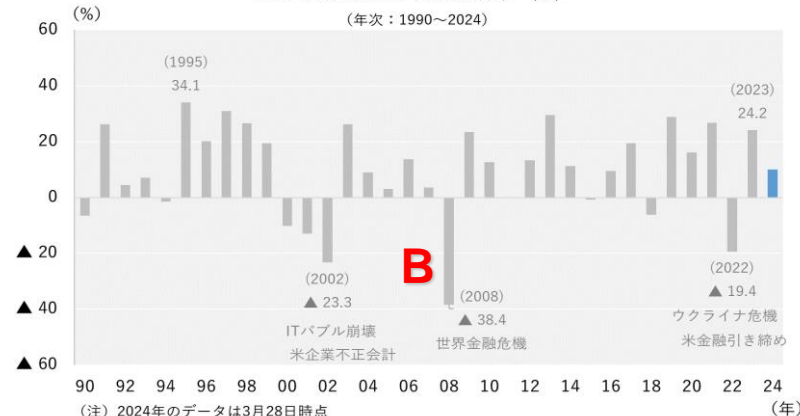
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



年間騰落率 (1990年～)

S&P500指数の年間騰落率 (%)

(年次：1990～2024)



(注) 2024年のデータは3月28日時点

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

S&P500指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2024/3/28時点)
5,311	200日線+15%
5,254	2024/3/28終値 (年初来+10.1%) C
4,796	2022年1月高値
4,769	2023年末値
4,618	200日線 (長期線)
4,588	2023年7月高値
3,925	200日線▲15%

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【ナスダック総合指数】2024年3月末値は16,379p、年初来+9.1%



ナスダック総合指数 (2018年～)

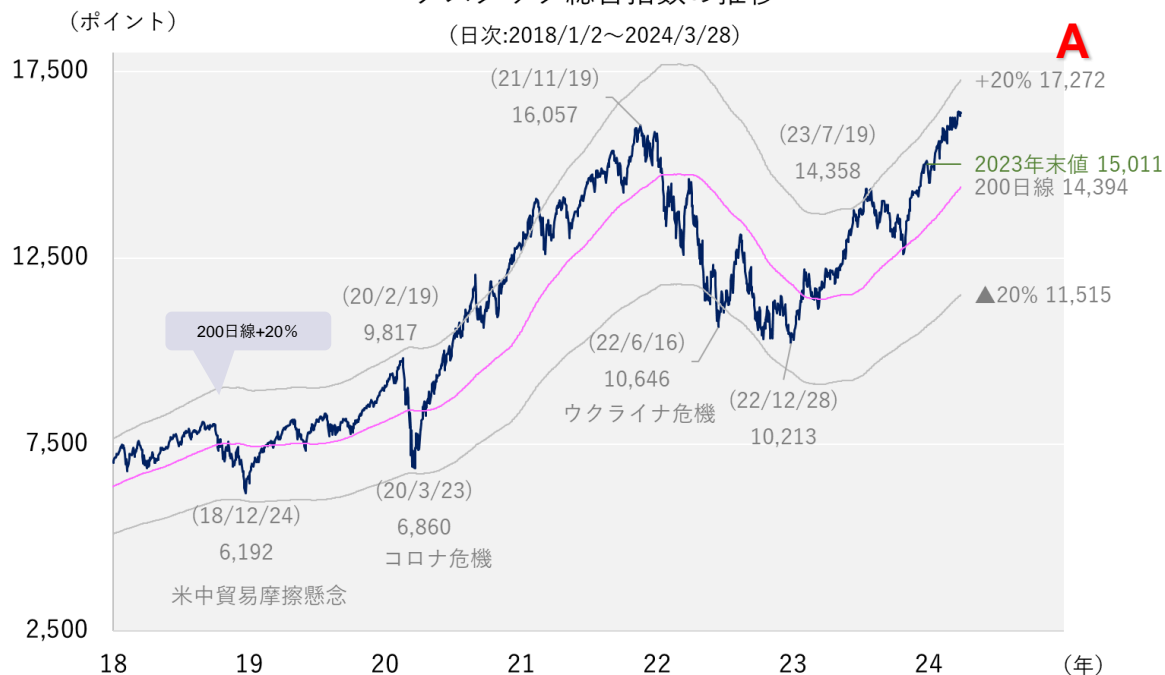
ナスダック総合指数 ✓ 足元は最高値圏、200日線+20%水準は17,200p台 (A)

年間騰落率 ✓ 2022年は3割超の下げ、23年は4割超の上げ (B)

テクニカルポイント ✓ 2024年3月末値は16,379p、年初来+9.1% (C)

ナスダック総合指数の推移

(日次:2018/1/2～2024/3/28)



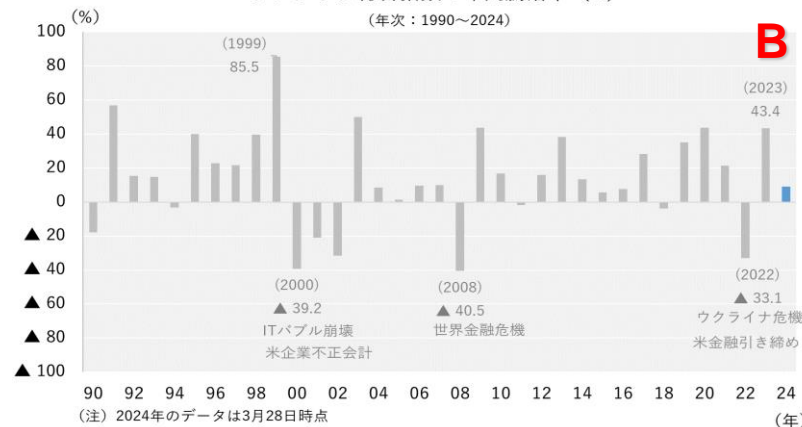
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



年間騰落率 (1990年～)

ナスダック総合指数の年間騰落率 (%)

(年次:1990～2024)



(注) 2024年のデータは3月28日時点

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

ナスダック総合指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2024/3/28時点)
17,272	200日線+20%
16,379	2024/3/28終値 (年初来+9.1%) C
16,057	2021年11月高値
15,011	2023年末値
14,394	200日線
14,358	2023年7月高値
11,515	200日線▲20%

出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.14

上海総合指数



2024年3月末値は3,041p、年初来+2.2%

P.15

WTI原油先物



2024年3月末値は1バレル = 83.17ドル、年初来+16.0%

P.16

ドル円

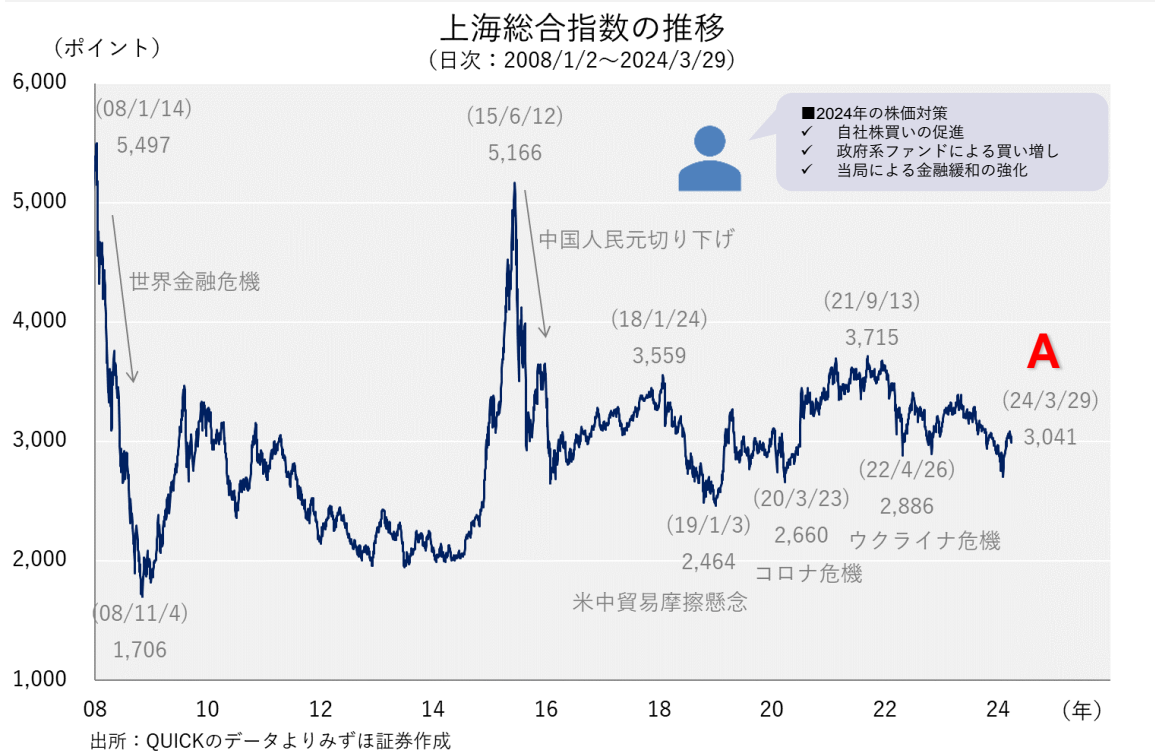


2024年3月末値は1ドル = 151.32円、年初来+7.3% (円安・ドル高)

【上海総合指数】 2024年3月末値は3,041p、年初来+2.2%

上海総合指数 (2008年～)

- 上海総合指数 ✓ 2024年、中国当局による金融緩和観測が下支え (A)
- 200日線 ✓ 足元の200日線は3,060p台 (B)
- テクニカルポイント ✓ 2024年3月末値は3,041p、年初来+2.2% (C)



200日線 (2018年～)



テクニカルポイント

上海総合指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2024/3/29時点)
3,673	200日線+20%
3,395	2023年5月高値
3,061	200日線 (長期線)
3,041	2024/3/29終値 (年初来+2.2%)
2,974	2023年末値
2,886	2022年4月安値 (ウクライナ危機)
2,660	2020年3月安値 (コロナ危機)

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【WTI原油先物】 2024年3月末値は1バレル＝83.17ドル、年初来+16.0%



WTI原油先物 (2008年～)

WTI原油先物

✓ サウジアラビアの財政収支均衡ライン79ドル台 (A)

200日線

✓ 足元の200日線は78ドル台 (B)

テクニカルポイント

✓ 2024年3月末値は83.17ドル、年初来+16.0% (C)

WTI原油先物の推移

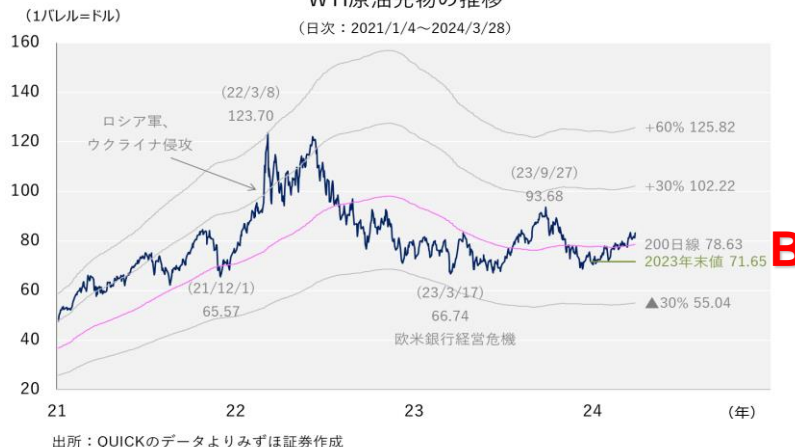
(日次：2008/1/2～2024/3/28)



200日線 (2021年～)

WTI原油先物の推移

(日次：2021/1/4～2024/3/28)



テクニカルポイント

WTI原油先物 (1バレル=ドル)	テクニカルポイント (2024/3/28時点)
102.22	200日線+30%
83.17	2024/3/28終値 (年初来+16.0%) (C)
79.70	サウジアラビアの財政収支均衡ライン (2024年想定値) ※
78.63	200日線 (長期線)
71.65	2023年末値
66.74	2023年3月安値
55.04	200日線▲30%

※ 2024年想定値はIMF (国際通貨基金) が推計。WTI、北海ブレント、ドバイ原油の単純平均 (23年10月推計)
出所：各種資料よりみずほ証券作成

【ドル円】 2024年3月末値は1ドル = 151.32円、年初来+7.3% (円安・ドル高)



ドル円の月足チャート (2021年～)

月足チャート ✓ 足元の12ヵ月線は145円台、日銀短観想定レートは141円台 (A)

200日線 ✓ 介入ゾーンで円安一服、足元の200日線は146円台 (B)

テクニカルポイント ✓ 2024年3月末値は151.32円、年初来+7.3% (円安・ドル高) (C)

ドル円の月足チャート

(1ドル=円)

(月次：2021/1～2024/3)



(注1) 日銀短観想定為替レートは2024年3月調査時点、全規模・全産業の事業計画を前提とした24年度の想定レート

(注2) 直近のドル円は2024年3月29日時点のデータ

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

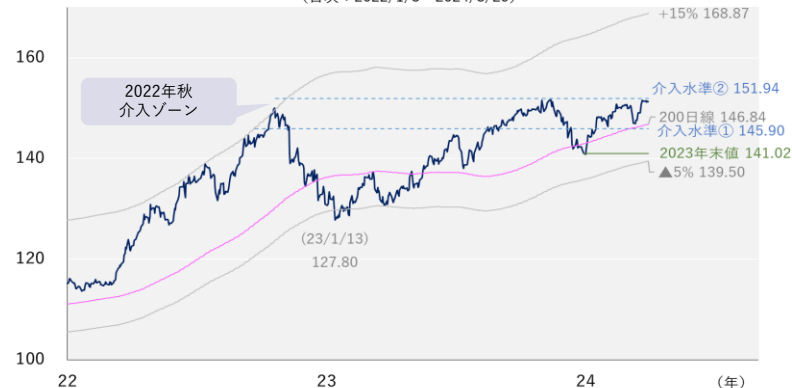


200日線 (2022年～)

ドル円の推移

(1ドル=円)

(日次：2022/1/3～2024/3/29)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

ドル円 (1ドル=円)	テクニカルポイント (2024/3/29時点)
151.94	政府・日銀の円買い・ドル売り介入 (2022年10月21日実施)
151.32	2024/3/29終値 (年初来+7.3%の円安・ドル高) (C)
146.84	200日線 (長期線)
145.90	政府・日銀の円買い・ドル売り介入 (2022年9月22日実施)
145.52	12ヵ月線 (長期線)
141.42	日銀短観想定為替レート (24年3月調査/全規模・全産業・24年度)
141.02	2023年末値
139.50	200日線▲5%

出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.18 2023～2024年



日米欧の中央銀行会合とイベント

P.19 各種市場

200日線かい離率

P.20 ご案内

YouTube みずほ証券公式チャンネル

【2023～24年】日米欧の中央銀行会合とイベント

日米欧の中央銀行会合														
	2023年		2024年											
	後半		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	7月会合、長短金利操作の運用柔軟化		22-23		18-19	25-26		13-14	30-31		19-20	30-31		18-19
	7月会合で利上げ、その後据え置き		30-31		19-20	30-5/1		11-12	30-31		17-18		6-7	17-18
	9月会合で利上げ、その後据え置き		25		7	11		6	18		12	17		12

(注) 日本は日銀金融政策決定会合、米国は米連邦公開市場委員会 (FOMC)、欧州はECB理事会。数値は開催予定日

相場背景とイベント																																														
	2023年				2024年																																									
	前半		後半		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																														
相場背景とイベント	東証、低PBR企業へ改善案		日銀、植田総裁の就任		JPXプライム150指数、算出開始		米長期金利が低下、円安修正が進む		新NISA (少額投資非課税制度) 開始		インドネシア、大統領選挙 (14日)		ロシア、大統領選挙 (17日)		中国、全人代開幕 (5日)		米国、スーパーチューズデー (5日)		韓国、総選挙 (10日、投票)		インド、総選挙 (4月～5月)		G7 サミット (13日～15日、イタリア)		OPECプラス、閣僚級会合 (1日)		パリ五輪 (26日～8月11日)		米国、共和党大会 (15日～18日)		東京都知事選挙 (7日)		米国、ジャクソンホール会議 (月内)		米国、民主党大会 (19日～22日)		自民党、総裁選挙		郵便料金の値上げ		G20 サミット (18日～19日、ブラジル)		東証、取引時間延長 (5日、15時30分)		米国、大統領選挙 (5日、投票)	

(注) 記載事項はすべて「予定」または「見込み」であり、予告なく変更されることがあります
出所：各種資料よりみずほ証券作成

【各種市場】200日線かい離率

各種市場／200日線かい離率

200日線かい離	NYダウ (ドル)	S&P500指数 (ポイント)	ナスダック総合指数 (ポイント)	日経平均株価 (円)	TOPIX (ポイント)	上海総合指数 (ポイント)	WTI原油先物 (1バレル=ドル)	ドル円 (1ドル=円)
買われ過ぎ				40,369	2,768			
～+15%	39,807	5,254	16,379					
～+10%							83.17	
～+5%								151.32
200日線	35,885	4,618	14,394	34,056	2,398	3,061	78.63	146.84
～▲5%						3,041		
～▲10%								
～▲15%								
売られ過ぎ								
直近かい離	+10.93%	+13.77%	+13.79%	+18.54%	+15.42%	▲0.66%	+5.76%	+3.04%

(注) グレーは直近終値。米国株3指数とWTI原油先物は2024年3月28日時点、その他は2024年3月29日時点のデータ
出所：各種資料よりみずほ証券作成

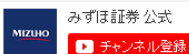
【ご案内】YouTube みずほ証券公式チャンネル

利用方法

スマホで読み取る場合はこちらから



「チャンネル登録」ボタン
クリックしておくと、
旬なマーケット情報がスマホに自動で届きます
もちろん無料です、ぜひご利用ください
※別途パケット通信料がかかる場合がございます



YouTube みずほ証券公式チャンネル

みずほ
マンスリーVIEW

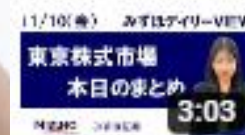
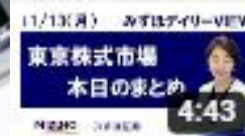
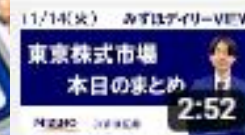
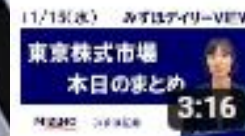
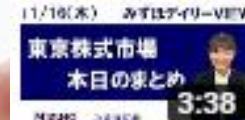
(毎月更新)

みずほ
ウィークリーVIEW

(毎週更新)

みずほ
デイリーVIEW

(毎日更新)



【ご留意事項】

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。本資料の内容は資料作成時点でのものであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。

【金融商品取引法に係る重要事項】

■ 国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクなどがあります。株価の変動や発行者の信用状況の悪化等により損失を被ることがあります。

■ 国内株式の手数料等諸費用について

国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.155%（税込み）、最低は原則として2,750円（税込み）の委託手数料をご負担いただきます。

株式を募集・売出し等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

保護預かり口座管理料は無料です。

■ 外国株式のリスク

外国株式投資にあたっては、株価変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、国や地域の経済情勢などのカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により損失を被ることがあります。

■ 外国株式の手数料等諸費用について

○ 外国（委託）取引

国内取次手数料と現地諸費用の両方が必要となります。国内取次手数料は、約定代金30万円超の場合、約定代金に対して最大1.10% + 2,750円（税込み）、約定代金55,000円超30万円以下の場合、一律6,050円（税込み）、約定代金55,000円以下の場合、約定代金に対して一律11.0%（税込み）の手数料をご負担いただきます。現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ表示することはできません。

○ 国内店頭（仕切り）取引

お客さまの購入単価または売却単価を当社が提示します。購入の場合は、購入対価のみをお支払いいただき、売却の場合も同様に別途手数料はかかりません。

○ 国内委託取引

国内株式等と同様に、約定代金に対して最大1.155%（税込み）、最低は原則として2,750円（税込み）の委託手数料をご負担いただきます。

○ 外国証券取引口座

外国証券取引口座を開設されていないお客さまは、外国証券取引口座の開設が必要となります。外国証券取引口座管理料は無料です。

外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向を踏まえて当社が決定した為替レートによるものとします。

■ 債券のリスク

債券の価格は、市場の金利水準の変化等によって変動しますので、償還前に換金する場合には、損失が生じるおそれがあります。

発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。

債券が外貨建ての場合にあつては、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあります。

■ 債券の手数料

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第94号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

(MG5270-240405-03)

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

